

【ほすぴあ】きくがわ病院だより No.85

HOSPITAL

令和2年5月21日発行



(松本院長(前列中央)及び新規採用職員 集合写真)

新たに20人の職員が誕生!

新年度への気持ちを新たにする一方、新型コロナウイルス感染症の先行きが見通せない中でのスタートとなった4月1日、医師、看護師、医療技術職、事務職のフレッシュな20人が菊川市立総合病院の職員として新たに加わりました。

菊川市立総合病院は、感染症対策を徹底し、何よりも大切な皆さまの命と健康を守り、今後も地域の皆さまが安心して暮らせるよう職員一丸となって努力します。



恒例となった桜の木の下での写真撮影。
この数日後、今年もきれいに開花しました。

菊川市立総合病院広報

〒439-0022 静岡県菊川市東横地 1632 番地 TEL : 0537-35-2135(代) ・ FAX : 0537-35-4484
URL <https://www.kikugawa-hosp.jp>



菊川病院HP

新年度を迎えて



院長 松本 有司

新型コロナウイルスとともにこのような形で新年を迎えることになると思っても寄りませんでしたが、人類は元々自然を敬い、自然とうまく共存してきたはずですが、しかし、いつの間にか自然と離別し、それを破壊し、自然の

中の生態系を狂わせてしまいました。今まさに、人類の生態系がウイルスにより侵されています。現代文明が栄えた欧米の大国がウイルスにこれ程弱いとは誰も思いませんでした。グローバル化や自由な流通が感染拡大の温床となりました。インターネットで世界は結ばれていますが、そこには愛や慈悲があるでしょうか？今ここに一緒に居られること、このつながりにこそ感謝し、相手に対しては敬意と思いやりを持ちましょう。感染者や濃厚接触者への興味本位の詮索や誹謗中傷は、厳に慎まなければなりません。ウイルスにばかり気を取られると、「他者のために生きる」という人間の本质を見失ってしまいます。本当の幸せとは、怒りや悲しみや怖れに左右されない、自分の中の平和と安定であることに気づいてください。あなたの中に平和と安定があれば世界を救うことはできません。ウイルスに対しては怒りをもって戦うべきではありません。弱い人間同士がつながり合い助け合うことで、ウイルスに隙を与えない人類の結束力が今まさに必要とされています。驕りを捨て長期的視野に立つて、今後ウイルスとどのように共存していけばいいかを考えましょう。

当院は、院内感染対策の徹底とともに、危機的状況に対応しうる事業継続計画を策定しました。職員と病院を守ることが地域医療を守ることにつながります。市民の皆さま方には、自製心を持った行動でこの地域が医療崩壊に至らないようご協力お願いいたします。

副院長就任のご挨拶



副院長 内山 隆

本年度より副院長に就任することになりました。これまでは一外科医として診療に専心しておりましたが、これからはより広い視野で病院に貢献しなくてはと身の引き締まる思いです。また市民の皆さまには、これまで以上に安心して

暮らしていただけるような医療を提供できればと考えています。菊川市はとても美しい街です。緑に恵まれ、温かな人たちに囲まれ、私の子ども達も菊川大好き子に育ちました。子ども達にとって、愛すべき故郷があることは本当に幸せなことなのでしょう。

私は2003年から菊川病院に勤務しておりますので、医師人生の半分以上を菊川で過ごしてきたこととなります。私自身は浜松市で生まれ育ちましたが、医師としては大半を菊川市で育ててもらったことになりました。ご恩返しをする良い機会が来たのかもしれない。

昨年、松本院長が就任された際に、お話の中で経営改善と組織文化の育成を挙げられました。とても心を動かされ、以来どのようにするべきか考えてきました。最適解はまだ見つかりませんが、自らは上善水の如し、水のようにありたいと思います。

水は万物に利益を与えながらも、他と争わず器に従って形を変え、自ら低い処に流れてそこにおさまる。最高の善とは水のようなものであると老子は説きました。そこにある柔軟性と謙虚さは、今の難しい局面を乗り越える鍵になると思います。

私の性格や力量から、あまり尖ったことはできません。賢者の言葉をもって自らを律するのは不遜かもしれませんが、今の自分には合っている様な気がします。目立たぬところから、微力ながら病院や市民の皆さまにお役に立てられれば幸いです。

今後とも菊川病院をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大の防止を 目的とした緊急対応について（お知らせ）

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策

県内に緊急事態宣言が発令され、当院でも地域における新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために必要な対策に取り組んでいます。

つきましては、感染拡大の防止を目的として、下記のとおり緊急対応をさせていただくこととなりました。また感染予防を目的として、来院される全ての方に体温チェックを実施しています。

大変ご迷惑をお掛けいたしますが、皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

当面の間、診療などを制限・停止とするもの（制限・停止期間）

- 人間ドック・健康診断（令和2年5月末までを予定）
- 胃カメラ等の内視鏡検査（緊急時を除く）（令和2年5月末までを予定）
- 肺機能検査（未定）

上記対応は随時変更されますので、詳細は右記QRコードより当院ホームページをご確認ください。



菊川病院HP

お家で過ごそう！ STAY HOME

全国的に緊急事態宣言が発令され、外出自粛を求められる今、当院からは健康維持のための自宅で体を動かす方法をご紹介します。ぜひ、ご自宅で実践してください。

認知症予防、腰・膝痛予防、肩こり体操などを紹介



5月から来年3月まで
当院ホームページにて
リハビリテーション科職員が
毎月**予防動画**をお届けします。
自宅で出来る内容
なっているのでお気軽に
楽しみながらやってみて
ください。



きくがわ体操



菊川いきいき体操

院内デイケア ～認知症予防に向けた取り組み～

2025年には認知症の方が700万人を越え、65歳以上の高齢者のうち4人に1人が認知症または予備群と言われています。認知症になり生活に困難を感じている方、それを支えている家族はたくさんいます。また、認知症の方が病院へ入院することも多くなっています。

当院では、認知症予防に向けた取り組みとして、週に1度リハビリ体操や季節のイベントなどの院内デイケアを実施しています。この取り組みの目的は、入院生活でADL（日常生活動作）低下あるいは認知症発症・進行が予想される患者さまに活動的かつメリハリのある生活を過ごしていただくことで、安全で安定した治療や療養、および精神的・身体活動的維持向上を図ることです。また、院内デイケアの運営は、専門知識のある認知症看護認定看護師、精神保健福祉士、認定認知症領域検査技師、作業療法士によって行われています。多角的な視点から個々の患者さまに丁寧に対応させていただき、術後せん妄症状^{※1}やBPSD症状^{※2}軽減にもつながっています。

当院では、地域ニーズに合った取り組みを積極的に実施していきます。

- ※1 意識・精神機能障害の一種で、注意力や思考力の低下、見当識障害、幻覚や興奮状態などが発症します。
- ※2 徘徊、焦燥感、不潔行為などの行動や心理状態を示します。本人の性格や環境、心理状態によって症状は様々で、それぞれ個人差があります。



外来診療担当医表

受付時間は各診療科・曜日によって異なりますが、原則8:00~11:00(土、日、祝日は休診)です。
必ず各診療科の特記事項(表の最右欄)を確認してください。

区分		月	火	水	木	金	特記事項		
内 科	午前	初 診	◎ 白井 祐輔 ◎ 石橋 るり	△ 熊澤 あず美 △ 岩泉 守哉	◎ 富永 宏睦 △ 石田 夏樹	○ 望月 優作 ○ 杉本 雄哉	△ 美崎 昌子 平野 雄一	●初診は原則紹介患者さまのみ ●木曜日消化器内科初診は原則急患のみ ●禁煙外来 (予約制:火・水・木 午前中) ●呼吸器・内分泌・腎臓内科の初診は当日、初診担当医師が診察いたします	
		再 診	消化器	望月 一文 平野 雄一	副院長 二見 肇	◎ 石橋 るり △ 濱屋 寧	◎ 石橋 るり		副院長 二見 肇 望月 一文
			内分泌		△ 山下 美保				△ 釣谷 大輔
			呼吸器	△ 古橋 一樹			△ 神谷 陽輔		
			循環器	◎ 富永 宏睦 △ 熊澤 あず美	院長 松本 有司 ○ 望月 優作	院長 松本 有司 △ 熊澤 あず美	◎ 富永 宏睦		白井 祐輔
	腎 臓		△ 藤倉 知行						
午後	再診 専門診療	循環 熊澤 あず美 (ペースメーカー外来)	内分 山下 美保	血液 杉本 雄哉	呼吸 神谷 陽輔	内分 釣谷 大輔	●午後再診は予約患者さまのみ		
リウマチ科	午前	予 約 制			△ 大橋 弘幸		診療日 5/28(木)、6/11(木) 事前問合せ		
小 児 科	午前	初・再 診	○ 松下 理恵	○ 松下 理恵	○ 松下 理恵	○ 松下 理恵	○ 松下 理恵 (第3金曜日休診)	午後の外来は完全予約制です お電話にてお問い合わせください	
	午後	特 殊 外 来 (再診予約制)	(内分泌外来 第2・4週) ○ 松下 理恵	(慢性期外来 第1・3週) ○ 松下 理恵	予防接種(15:00~) ○ 松下 理恵 /△ 増永 陽平(第3週)	乳児健診 ○ 松下 理恵	(神経外来 第2・4週) △ 鈴木 輝彦		
脳神経外科	午後	初・再 診				△ 鮫島 哲朗		(木)受付8:00~15:00	
外 科	午前	初 診	○ 小坂 隼人 ~9:30	△ 村木 隆太 (10:00~診療)	副院長 内山 隆 ~9:30	○ 中村 光一 (9:00~10:00) △ 武田 真 (10:00~11:00)	○ 中村 光一 ~9:30	(月・水・金) 初診受付8:00~9:30	
		再 診	副院長 内山 隆 ○ 中村 光一	○ 小坂 隼人 ○ 中村 光一	○ 小坂 隼人	副院長 内山 隆		乳腺初診電話予約 15:00~16:30	
		処 置	○ 小坂 隼人				○ 小坂 隼人		
	午後	予 約 制			静脈瘤外来(偶数週)				
心臓外科	午後	予 約 制					△ 椎谷 紀彦(第3週)	再診予約のみ	
整形外科	午前	初 診	○ 野本 一希	○ 山下 大輔	◎ 鈴木 義司	○ 鈴木 隆辰	松竹 由晃	受付8:00~10:00予約診は除く 脊椎・脊髄外来は要予約 スポーツ外来(月) 初診受付14:00~16:00	
		予 約 再 診	○ 鈴木 隆辰	◎ 鈴木 義司 村田 英之	○ 野本 一希	○ 山下 大輔 松竹 由晃・△相馬 朋子	脊椎・脊髄外来 △ 山田 智裕		

	午後	特殊外来	スポーツ外来		(ギブス・装具)	(乳児健診)		(当日受付可能)
ペインクリニック	午前	予約制		◎ 木村 健				2F麻酔科診察室
泌尿器科	午前	初・再診	○ 鈴木 泰介 受付8:00~9:30	○ 鈴木 泰介 受付8:00~10:00	○ 鈴木 泰介 予約診のみ		○ 鈴木 泰介 初診のみ	(月)受付8:00~ 9:30 予約は除く (火)受付8:00~10:00 予約は除く (金)初診のみ8:00~9:00 受付
形成外科	午後	予約制		△ 東堂 暢子				電話予約受付 15:00~16:30
産婦人科	午前	① 診	○ 山田 智子	△ 杉村 基	△ 杉村 基	△ 柴田 俊章	○ 城向 賢	母親学級(第2週月曜日14:30~)
		② 診		△ 鳴本 敬一郎	△ 鳴本 敬一郎	○ 城向 賢	○ 山田 智子	
	午後	特殊外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来		乳房外来希望の方は当日 婦人科を受診してください
眼科	午前	再診のみ		△ 武内 宏樹				都合により
	午後	再診のみ	△ 藤井 爽平			△ 山田 亮佑		初診は受付けておりません
耳鼻咽喉科	午前	初・再診		△ 山田 大貴		△ 瀧澤 義徳		(火)受付8:00~10:00
皮膚科	午前	初・再診	△ 藤山 俊晴 /△ 島内 隆寿	△ 影山 玲子		△ 富田 和貴	△ 栗原 和生	(月)藤山Dr 6/1,6/15,6/29 島内Dr 5/25,6/8,6/22 (木)診療日 6/4,6/18
精神科	午前	初・再診	◎大城 将也/○田中徹 △黒宮 恵/藤田 宏治	○ 田中 徹 野島 悠有	◎ 大城 将也 △ 篠原 那智	◎ 大城 将也 藤田 宏治	○ 田中 徹 野島 悠有	初診受付要電話予約
健診センター		予約制	◎ 久保田 修	◎ 久保田 修	△ 三野 暢哉 ◎ 久保田 修	◎ 久保田 修	△ 中込 朗 ◎ 久保田 修	
家庭医療センター 内科 小児科 整形外科 皮膚科	午前	初・再診	津田 司・城向 賢 潘 鎮敬・川岡 大才	潘 鎮敬・稲葉 史明 進士 康宏	津田 司・松田 真和 潘 鎮敬・吉岡 優	松田 真和・樋口 智也 川岡 大才・出雲 翔子	津田 司・松田 真和 川岡 大才	受付 8:15~11:30
	午後	初・再診	松田 真和・樋口 智也 川岡 大才・出雲 翔子	津田 司・城向 賢 松田 真和	潘 鎮敬・川岡 大才 猪狩 芽未	交代制	松田 真和/潘 鎮敬 稲葉 史明・進士 康宏 吉岡 優	受付 13:00~16:30 6/18(木)PM休診

- 医師の異動などにより、予告なく変更となることがあります。
- 予約変更時間 15:00~16:00 (各科にお問い合わせください)
- 入院患者さま面会時間 14:00~20:00
- 「◎」印は診療科長、「○」印は医長、「△」印は非常勤医師を表します。
- 緊急手術や、学会等への出席のため、担当医師の変更や休診する場合がありますので、ご確認ください。
- 他の医療機関から当院へ受診される方は紹介状をご持参ください。
- 内科以外の初診については、紹介以外でも受付が可能です。
- 11:00以降の時間内救急は担当者が状態をお聞きした上で緊急を要する方のみ診療となります。

お問合せ先

TEL 0537-35-2135 (代表)
FAX 0537-35-4484

地域医療支援課 / TEL 0537-35-2344 · FAX 0537-35-2843
健診センター / TEL 0537-36-5585
家庭医療センター / TEL 0537-73-2267 · FAX 0537-73-5557

新任医師 よろしくお願いたします。(R2.4.1付け)



内科
杉本 雄哉



内科
平野 雄一



整形外科
鈴木 隆辰



精神科
藤田 宏治



精神科
野島 悠有



家庭医療科
猪狩 芽未

医師異動

退任医師 ありがとうございました。

(R1.12.31付け)
(R2.3.31付け)

家庭医療科 / 綱分 信二
整形外科 / 宮本 繁之 内科 / 芹澤 亜紗美
精神科 / 高木 英昌 精神科 / 黒宮 恵
※精神科 黒宮医師は非常勤として、引き続き診療いたします。





けい HPVワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)のお知らせが再開されます

産婦人科 城向 賢

ウイルスには「ワクチン」で予防を

2020年4月の時点で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は全世界に広がり、感染者、死亡者を増やしています。この見えないウイルスに対し、どうにか打ち勝とうと、全世界が協力しながら、研究が進んでいます。感染してもすぐに治るような治療薬が望まれています。また、流行しても感染しない、感染しても病気が重篤にならない「ワクチン」の開発が進んでいます。特定のウイルスに対しては、適切な「ワクチン」を接種することで、感染を予防することができるのです。

HPV(ヒトパピローマウイルス)って知っていますか?

HPV(ヒトパピローマウイルス)とは、皮膚や粘膜に感染するウイルスで、100以上の種類があります。その中で15種類ほどは子宮頸(けい)部に感染し、子宮頸がんを引き起こします¹⁾。日本では毎年約1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約3,000人が亡くなっています。近年では、特に20~40歳の若い方で子宮頸がんにかかる方が増加しており、子宮頸がんの治療として子宮を摘出する方や、残念ながら亡くなる方が増えています。

HPVにはワクチンがあります!

このHPVに対して、HPVワクチンが開発され、このワクチンを接種することで、特定の型のHPVの感染が予防できます。子宮頸がんを引き起こすHPVに感染しなければ、子宮頸がんにかかる危険性は低くなります。

日本では「子宮頸がん予防ワクチン」として紹介され、2010年から公費助成による接種が開始となり、2013年からは定期接種(予防接種法という法律に基づいて接種をお勧めするもので、原則無料で接種できる)となりました。そして、ワクチンによる実際の有効性が確認され始めています。ある国内の研究では、ワクチンを接種した方では接種してない方に比べて、子宮頸がん検診で前がん病変(がんになる前の状態、進行すると子宮頸がんになる)と診断される割合が少

ないことが分かっています²⁾。

HPV ワクチンの現状

一方、HPVワクチン接種後に様々な症状を起こす方がいたため、2013年6月に厚労省はHPVワクチンを積極的にはお勧めしないことにしました。現在も定期接種は続いているのですが、接種する方は激減しています。その後、様々な全国調査が進み、症状の出た方の相談体制や救済制度が整ったため、日本産科婦人科学会はHPVワクチン接種のお勧めを再開するように要望する声明を出しました。

HPVワクチンの接種のお知らせが再開されます

そして、2020年1月の厚労省の会議で動きがありました。HPVワクチンの定期接種対象者(小学6年生から高校1年生相当の女子)およびその保護者に対し、ワクチンに対するお知らせを行う方針となったのです³⁾。HPVワクチンは公費によって接種できるワクチンであり、接種について検討・判断するための有効性・安全性の情報や、接種を希望した場合に必要な情報を、広く知ってもらう必要があると確認されました。

HPV ワクチン接種の相談ができます

2020年4月現在もHPVワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)は定期接種ですが、厚労省は積極的にはお勧めしない、としています。一方で、対象者のご家庭にはワクチンのご案内が開始されます。ワクチンを接種するか、しないかに関わらず、まずは、みなさんにワクチンのことをよく知ってもらいたいということだと思います。

菊川市立総合病院産婦人科および菊川市家庭医療センターでは現在も引き続きHPVワクチンの接種や相談を受け付けています。今後、新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、無料の相談外来や勉強会などを行っていきたいと考えています。その際には病院ホームページや広報誌などに告知する予定です。

<詳しく知りたい方へ>

日本産科婦人科学会. 子宮頸がんとHPVワクチンに関する正しい理解のために, 2019年12月9日
http://www.jsog.or.jp/modules/jsogpolicy/index.php?content_id=4

<参考文献>

- 1) 厚生労働省. 子宮頸がん予防ワクチン Q&A
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/qa_shikyukeigan_vaccine.html
- 2) 日本産科婦人科学会. 子宮頸がんとHPV ワクチンに関する正しい理解のために (PDF)
http://www.jsog.or.jp/uploads/files/jsogpolicy/HPV_Q%26A.pdf
- 3) HPVワクチンに関する情報提供について, 2020年2月3日
http://www.jsog.or.jp/modules/news_m/index.php?content_id=733



人工呼吸器といっても色々あります

臨床工学科 宮原 孝典

我々臨床工学技士の業務の中に、人工呼吸器の操作（医師の指示のもと）、保守管理があります。人工呼吸器は、酸素を体の中に上手く取り込めない、二酸化炭素を体の外に排出できない、と言った呼吸障害のある患者さまに装着し、息苦しさを軽減するために使用するものです。ただし患者さまの病態に合っていない使い方をすると呼吸筋疲労を引き起こし、人工呼吸器を外せなくなってしまうこともあります。そのため、呼吸器使用中は生体情報モニタなど色々な機械を駆使しながら、また患者さまが苦しい表情をしていないかなど観察しながら、常に患者さまの状態を把握し、呼吸状態にあった使い方をしなければなりません。また、呼吸器のディスプレイに表示される呼吸波形（患者さまの呼吸状態）の小さな変化を見逃さない知識と注意力も必要となります。

我々臨床工学技士は、一つの情報に捉われることなく、様々な情報に目を向け、質の高い治療を行うため、日々業務にあたっています。

さて、人工呼吸器とひと言で言っても色々な種類があるのはご存じでしょうか？

分類としては侵襲的人工呼吸と非侵襲的陽圧換気の二つに大きく分けられます。

侵襲的人工呼吸とは、口の中（気道）に管を入れ（挿管）、管と機械とをつないで患者さまに代わって機械が呼吸を行う、または患者さまの呼吸を助けてあげる換気方法を指し、それを行う機械を人工呼吸器と呼びます。

一方、非侵襲的陽圧換気とは、体に直接何かを入れたり切開などして体を傷つけたりすることなく、マスクを患者さまに装着し、呼吸を助ける換気方法を言い、マスク換気とも呼ばれています。在宅での呼吸療法として用いられることもあります。この方法で行う機械も人工呼吸器と呼びます。

この二つはいずれも自力での呼吸が不十分になってしまった時に呼吸を助けるために使用しますが、それぞれ一長一短があり、患者さまの状態により使い分けられます。

侵襲的人工呼吸は、挿管、もしくは気管を切開しなければなりません。体に大きな負担をかけますが、自力での呼吸ができなくても機械が呼吸の肩代わりをしてくれ、マスク換気と違い安定した換気を行うことができます。また、換気モードという患者さまの疾患、状態に合わせて呼吸を行うことができるモード（選択肢）が多数あり、患者さまの状態に適した呼吸を行うことができます。

非侵襲的陽圧換気は体に直接的処置を施さなくて良く、マスクを装着するだけで良いため簡便で、会話もできます。しかし、患者さま自身が呼吸（自発呼吸）できる状態でなければ適応できません。また、マスクの装着による違和感や、常に風が口元に吹き付ける不快感により、耐えられず適応できない患者さまもしばしば見られます。

人工呼吸器と言っても患者さまの呼吸様式は個人で異なるため、その患者さまに合った呼吸器、呼吸方法を見極めることが重要です。

今回は人工呼吸器の分類のみの話でしたが、少し呼吸器に興味を持っていただければ幸いです。



挿管



マスク換気



お母さんと赤ちゃんを全力でサポートします

当院産婦人科は、約10年波瀾万丈、山あり谷ありの期間でした。

産婦人科医の退職によって院内助産所ルピナスを設け、約1年間助産師のみでリスクの少ない分娩を受けていた期間もありました。ルピナスは、春から初夏にかけて青や紫、白や黄色など色とりどりの花を咲かせ、『いつも幸せ』、『あなたは私の安らぎ』、『母性愛』などの花言葉を持ちます。助産所の愛称にぴったりだと思いました。

その後、医師による産科が再開し現在に至っています。現在、産婦人科外来と病棟は、運営が一元化されており、外来から入院、そしてまた外来と、同じスタッフで関わらせていただいています。患者さまにとって、見たことのあるスタッフが常に身近に感じてもらえるように感じてもらえれば良いと思います。

入院中、産科スタッフは、お母さんと赤ちゃんに時間をかけてゆっくり関わること、アットホームな雰囲気での入院生活を過ごしていただけるよう心掛けています。一例一例、一つとして同じお産はありません。人には、それぞれ『生まれ方』があります。お母さんにとっても赤ちゃんにとっても、貴重な一例のお産に関わらせていただけることは、助産師の特権であり、幸せでもあります。

出産後は、母児同室でお母さんが赤ちゃんとの生活に慣れ、授乳やオムツ交換など、育児全般の練習を始めます。入院中の部屋には自由に書けるノートがあり、自分の妊娠やお産を振り返って思うことや育児をスタートした気持ちなど、たくさんの方が自由に書かれています。お母さん同士、お産や育児体験の気持ちをシェアすることで、自分と同じ気持ちの存在を知ることにもなります。また、ノートには母親としての我が子への愛情が詰まっている文章がいっぱい、読んでいる私たちもウルツとして胸が熱くなることもあります。「ここで産んで良かった」、「次の出産もまた来ます」などの言葉は、とてもありがたく、私たちの日々の活力にもなっています。

命を生み育てることは、簡単ではありません。人知れず育児に悩み、つまずき、不安になり、それでも子どもを愛しく思い、泣いて笑ってお母さんになっていきます。赤ちゃんがお母さんにしてくれるのです。私たち産科スタッフは、今もこれからもお母さんと赤ちゃんを全力でサポートしていきます。

当院にある産科「ルピナス」を皆さまご存じでしょうか？

今年度のホスピアでは、ルピナスで働く助産師から、当院産科の紹介や助産師の仕事などを「ルピナス通信」としてお届けします。



時間のある時に自由に書いてもらっています



助産師からのメッセージと、ママたちの思いが詰まったノートです



INFORMATION

公益財団法人 村岡財団様より介助型車椅子を寄贈

3月16日、公益財団法人村岡財団様より介助型車椅子を寄贈していただきました。

寄贈いただいた車椅子は、当院患者さまの介助に活用し、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



寄贈していただいた介助型車椅子



公益財団法人村岡財団理事長 村岡様に感謝状を贈呈する 松本院長

菊川病院

(有)松下シート様より菊川市家庭医療センターにフェイスシールドとガウン型エプロンを寄贈

4月27日、(有)松下シート様より菊川市家庭医療センターにフェイスシールド50枚とガウン型エプロン10枚を寄贈していただきました。

寄贈いただいた防護具は、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



寄贈いただいたフェイスシールドとガウン型エプロン

あかつちクリニック